

令和4事業年度

決 算 報 告 書

【 第 19 期 】

自：令和 4年 4月 1日

至：令和 5年 3月31日

国立大学法人 京都大学

# 令和4年度 決算報告書

国立大学法人 京都大学

(単位:百万円)

区 分	予 算	決 算	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	55,751	56,644	893	(注1)
うち補正予算による追加	-	762	762	
施設整備費補助金	5,502	3,402	△ 2,100	(注2)
補助金等収入	4,555	7,463	2,908	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	97	51	△ 46	(注4)
自己収入	55,245	56,373	1,128	
授業料、入学金及び検定料収入	12,340	11,870	△ 470	
附属病院収入	40,300	40,816	516	
財産処分収入	25	27	2	
雑収入	2,580	3,660	1,080	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	47,691	54,648	6,957	(注6)
引当金取崩	-	348	348	(注7)
長期借入金収入	2,244	2,161	△ 83	
前中期目標期間繰越積立金取崩	2,678	1,563	△ 1,115	(注8)
出資金	3,363	1,594	△ 1,769	(注9)
計	177,126	184,247	7,121	
支出				
業務費	110,808	108,626	△ 2,182	(注10)
教育研究経費	72,515	68,738	△ 3,777	
うち設備災害復旧等事業	-	4	4	
診療経費	38,293	39,888	1,595	
施設整備費	7,842	5,614	△ 2,228	(注11)
補助金等	4,555	7,108	2,553	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	47,692	45,943	△ 1,749	
長期借入金償還金	2,853	2,801	△ 52	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	13	12	△ 1	
出資金	3,363	1,050	△ 2,313	(注13)
計	177,126	171,154	△ 5,972	
収入-支出	-	13,093	13,093	

○予算と決算の差異について

- (注1) 当初予算段階では予定していなかった補正予算等が交付されたことにより、予算額に比して決算額が893百万円多額となっております。
- (注2) 当初予算段階で予定していた施設整備費補助金が一部翌年度に繰り越されたこと等により、予算額に比して決算額が2,100百万円少額となっております。
- (注3) 当初予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が2,908百万円多額となっております。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が284百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、当初計画が変更されたことにより、予算額に比して決算額が46百万円少額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として特許料及び施設利用料収入により、予算額に比して決算額が1,080百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が6,957百万円多額となっております。
- (注7) 引当金取崩については、賞与引当金の取崩を行ったこと等により、予算額に比して決算額が348百万円多額となっております。
- (注8) 前中期目標期間繰越積立金については、当初計画が変更されたことにより、予算額に比して決算額が1,115百万円少額となっております。
- (注9) 出資金については、計画の一部を翌年度以降に実施することとしたため、予算額に比して決算額が1,769百万円少額となっております。
- (注10) 業務費については、運営費交付金による事業の一部を翌年度へ繰り越したこと等により、予算額に比して決算額が2,182百万円少額となっております。
- (注11) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,228百万円少額となっております。
- (注12) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,553百万円多額となっております。
- (注13) (注9)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,313百万円少額となっております。